

- 例会場／ホテル函館ロイヤルシーサイド TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／函館市新川町1-24 R4TM新川町2F  
TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／安田雄二
- 副会長／五十嵐稔
- 会長エレクト／吉村昭夫
- 幹事／平井喜一
- 副幹事／松井明子
- 友好クラブ／  
長崎東ロータリークラブ

2022~2023

今までに感謝、そして未来へ

2022~2023年度 会長 安田 雄二

第2510地区 第11グループ  
函館東ロータリークラブ



IMAGINE  
ROTARY

ジェニファー・ジョーンズ  
国際ロータリー2022-23年度会長

# 会報

第3113回 4月25日(火)

本日のプログラム

「観桜夜間例会」

於：魚まさ五稜郭総本店

次週のプログラム

5/2 「祝日週休会」

5/9 「自主休会」

第3112回例会 2023年4月18日(火) 天候 晴

月間テーマ 母子の健康月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 安田 雄二 会長

■会長報告

- 1、16日 地区研修協議会報告：  
吉村昭夫会長エレクト

■幹事報告

- 1、当クラブ5月2日祝日週休会、9日自主休会に変更です。



函館東ロータリークラブの皆様、こんにちは。

R I 2510地区 第10グループ担当ガバナー補佐の玉井清治です。本日は「ロータリーの明日」と題してお話しさせていただきます。

職業人の集まりであるロータリークラブの会員全員の一一致した願いは「自らの事業所の末永い繁栄を願う」ということです。

ここにいらっしゃる皆様は経済界で大活躍されている素晴らしい方々ばかりです。会社では皆、親方様で采配を振っておられます。仕事に関しても誰も右に出る者はおられません。会社の業績が良いからロータリークラブに在籍しているのです。

しかし、永遠とそれが維持できるとは限らないものです。それを異業種の成功者が沢山いるクラブで自己研鑽をはかり、職場へ持ち帰り、そして地域社会へ放流する。それが職業奉仕です。

ロータリー運動の成果が職業倫理高揚につながることは、「ロータリーの目的」が端的に述べている主文が、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し」という文章に始まり、さらには付帯事項の説明のなかで、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と書かれていることから明らかです。従ってロータリーの目的は団体ではなく個人です。

クラブはその個人奉仕をサポートし、実験室として提供しているのです。クラブの評価は、どんな素晴らしい奉仕活動をしたかではなく、どんな素晴らしい人を育てたかによって決まるという言葉、改めて思い起こす必要があると思います。

結論は「例会」がいちばん大切であるということではないでしょうか。一般的に人道的援助活動や募金活動にばかりに目が行って、一番大切な例会における奉仕理念の研鑽がおろそかになっているところに、ロータリーの魅力が薄れつつある原因があるような気がしてなりません。

日本では「奉仕」という言語が「見返りを求めない行為」として定着しております。

アメリカで発祥したロータリーですから、有償の「Service」を一層理解し、「無償」の「奉仕」と混同することはロータリーを難解にする一方だと思います。

私はロータリーは「奉仕活動」ではなく「倫理運動」であると思っております。

ご清聴誠にありがとうございました。

「2022～2023年度 第2回職業奉仕委員会研修会」アンケート結果

国際ロータリー第2510地区（北海道西部）  
職業奉仕委員会（2023年4月21日）より抜粋

1) 本日の研修会で印象に残ったことはありましたか？

参加していかがでしたか？

- ・哲学的な部分から始まり難しい内容かなと思いましたが、今までわかりにくかった部分を丁寧に教えていただきました。
- ・安平先生のお話
- ・中途入室でしたので基調講演には参加出来ませんでした。グループ研修は参加させていただきました。ロータリーの原点は職業奉仕からであるという事が確認できたので良かった。
- ・長田委員長はじめ関係各位のご準備ご苦勞様でした、大変素晴らしい研修会だったと思います。安平PGのお話は総論から各論までわかりやすいお話で良かったです。後半のグループ研修も平川DLがよく勉強されていて有意義なディスカッションでした。
- ・第2680地区PG安平和彦氏のお話がとてもためになりました。
- ・業界から選ばれてロータリーに参加したのではなく、ロータリーで学んだ職業奉仕を業界に戻って活かしていくという考えがとても印象に残りました。
- ・顧客に喜んでもらえれば事業も成長し結果自分自身が幸せになれるというロータリーの奉仕哲学について印象に残りました。参加して会の活動や自分の職業や会社、私生活にも意識していきたいと思勉強になった。
- ・グループ研修の必要性がわかりにくかった。進行次第を作っていただくとう理解できたのではないのでしょうか。
- ・参加してとても勉強になりました。特に職業奉仕が「信用」に繋がる事を大切にしたいと思いました。
- ・短い時間ではありましたが、グループセッションにて、各人のロータリーへの魅力、自らの想いが本音で判りやすく聞けて良かった。
- ・一つは四つのテストの解釈です。第1条と第2～4条が互いに衝突する場面があるという事に気が付きました。ともすれば故事成語の「矛盾」のように両立する事の出来ないジレンマになるかと思われませんが、それはこの四つのテスト全体を見据えた上で判断しなければならないことが理解できました。もう一つは、我が国の先達にもロータリーの精神の源流（伝統的職業倫理）が根付いていたことに驚きました。この様な時代にロータリーはもちろん日本に誕生していないのですが、知らず知らずのうちにロータリー的な考え方の素地が醸成されており、そうしたDNAが元々あって後年ロータリーが出来たときにさしたる抵抗がなく受容できたのではないかという事実思いを馳せることができました。

- ・大変勉強になりました。
- ・ロータリー歴史年表のグループ研修が心に残った、参加して勉強になりました。
- ・グループに分かれての意見交換会 当クラブからも、新会員や入会の浅い会員が参加できればと思いました。
- ・本日はお疲れさまでした、安平PGのご講演により職業奉仕の理解が深まりました。又RLI方式によるグループ研修というのも初めてでしたので、他のロータリークラブの方の意見聞けて勉強になりました、次回も是非参加させていただきたいと存じます。
- ・安平PG様のご講演が理解しやすい説明が多く、大変参考になりました。東洋の哲学、日本の伝統的実業倫理とロータリーの倫理・哲学が同じだったので心理は一つなのだ実感しました。参加して有意義でした。長田委員長のロータリーの歴史も、ポールハリスの生い立ちもとても分かりやすかったです。
- ・決議23-34号の6-g. zoomの方が近親感があって楽しい。
- ・二宮尊徳、渋沢栄一
- ・大変参考になりました。ロータリーの歴史から学ぶ点が良かったです。
- ・安平和彦氏の講演は大変有益でした、分かりやすく多くを学びました。
- ・安平PGのお話全般。
- ・『奉仕の理想＝利己と利他の調和の哲学』、『満足という商品は感謝という対価』、『真実という商品は信用という対価』それが持続的発展へ、すぐにスマホに入力しました。私は社会福祉事業に関わっております。福祉の精神から「地域貢献」「奉仕の理想」などの倫理論、精神論（思い）が大切だと思就労しておりました。運営組織に移動となり、理事長より「良いことをするためには収益が大切。慈善事業だけでは良いことが出来ない」と言われました。初めはしっかりとせず、自分の信念が優位性を出し過ぎておりましたが、徐々にその意図が理解できるようになりました。今回の研修からも『利己と利他の調和』『満足と感謝』『真実と信用』、たくさんの言葉から組織を運営する本来の目的、理想像が浮き上がる様な感じを受けました。
- ・ロータリー活動の考え方の変化が理解できました、現在も変化が続いています。基本的な哲学はソクラテスの時代と変わってないと感じました。
- ・参加して良かったです。
- ・「誰かの人生に喜びをもたらすことにより、自分自身が幸せになる」職業奉仕の意味かも知れないと感じました。

■ニコニコボックス

安田会長、平井幹事 国際ロータリー第2510地区第10グループ ガバナー補佐 玉井清治様、本日は宜しくお願ひします。

佐藤雄喜会員、吉川会員、佐藤美子会員 玉井ガバナーノミニージェグネット、本日は宜しくお願ひしま

す。

吉村会員、松井会員 地区協に行ってきました。

■広告料

(有)おもと薬局 宮崎あけみ会員

■出席報告

・4月18日(火) 会員35名中 出席18名(欠席17名)

(株)ホテル函館ロイヤルシーサイド

中村 進一 会員

大森町16-9 電話 26-8181

(有)野呂葬儀社

野呂 信詞 会員

海岸町13-8 電話 41-4281